

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係

沖縄復帰記念式典(4) (ロジスティックス関係)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43583

式與行事。招徠者等

大臣秘書長
政務次官
事務次官
官房長
官房次長

参事官
北米才一課長

秘密標記 (赤色)

儀典官
儀典官
第 199 号
昭和 47 年 4 月 20 日

要
首席事務官
総務
渉外調査
漁業
航空
科協力
連絡調整
調査
カナダ
局庶務

外務大臣 殿

在準備委代表事務所
高瀬 代
御印
御印

(件名)
復帰式典関連行事

引用公・電信
日付・番号

4月19日 当代表事務所と対策庁沖縄事務局
との定例連絡会において、対策庁側から5月15日
式典前後の行事、特に山中総務長官の日程に
ついて次の如く検討中の旨報告があったので

付属添付 付属空便 (行) 付属空便 (DP) 付属船便 (貨) 付属船便 (郵)

本信送付先:
本信写送付先:
省内写配布希望先:

47.4.21
御印

御参考まで。

5月14日(日)

(1) 春の叙勲式
(2) 戦没者慰霊祭(復帰報告祭)

5月15日(月)

(1) 日本政府主催 記念式典
(2) 沖縄県主催 記念式典
(3) 総合事務局関係所式
(4) 新那覇病院開院式

- 要約
- 首席事務官
- 総務
- 沖繩
- 渉外調査
- 漁業
- 航空
- 科学協力
- 連絡調整
- 調査
- カナダ
- 局庶務

アメリカ局長
参事官
北米一課長

秘密標記(赤色)

第 200 号
昭和 47 年 4 月 20 日

外務大臣 殿

在準備委代表事務所
高瀬代



(件名) 復帰記念式典米側招待者の件

引用公・電信
日付・番号

1. 4月19日 当地民政府ラウ江副民政官より。
5月15日現在当地に残留すると予定される
民政府関係幹部は下記9名であり、日本政
府主催の沖繩における復帰記念式典に招待

付属添付 付属空便(行) 付属空便(DP) 付属船便(代) 付属船便(郵)

本信送付先:
本信写送付先:
省内写配布希望先:



GA-3-1

在外公館
4249

(手) (北米一注) 別件往復12/号

2

されれば、極めて光栄である旨連絡越したので”
御参考までに報告する。

副民政官 Col. D. Roush 夫妻
官房長 Lt. Col. D. C. Buckley 夫妻
経済局長代理 Mr. J. R. Baker 夫妻
労働局長代理 Mr. B. C. Waller 夫妻
法務局長 Lt. Col. J. L. Green 夫妻
渉外局長 Mr. W. Clark Jr. 夫妻
広報文化局長 Mr. Liosnoff 夫妻
公安局長 Mr. H. N. Simmons 夫妻
公益事業局長 Col. H. W. Lombard 夫妻

2. 本件式典関係の米側招待者に関しては、
当代表部が正式に之と採り上げ米側に
サウンドしたことはなつか、民政府より上記の
如く具体的リストを連絡越したので、これ以外

GA-4

外務省

3

軍関係者等(Knowles 政治顧問、Sankey 通訳官も含めて) バランス上招くと然るべしと思われ者で5月15日当日に残留すること明らかとなる者があるか。如何すべきやについて何分の御指示を得たい。当方に於ては従来共本件被招待者の選定又は出欠等につきタッチし居らざる事は高承の通りである。

4224

(回覧番号) 外務省電信案 (分類)

機密表示 (極秘・秘の朱印) 平	符号表示 暗 略 平	※ 総案 0422 105-001 号
※ 第 121 号	※ 昭和 年 月 日 時 分 秒 47.4.22 14.46	
大至急 至急 普通・LTF		※ 発電係 14

(※印欄内は電信課記入)

大 臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 長 官 長 協議先	主官 アメリカ局長 参事官 北米第一課長	主管局部課(室)名 北1 昭和47年4月21日 起案者 12中 電話番号 2465
--	-------------------------------	---

在 沖繩 高瀬 (大使) 臨時代理大使
総領事 代理 外務大臣 発

電 報 在	大 使 臨時代理大使 総領事 代 理 あて
-------	--------------------------

件名 沖繩復帰記念式典(那覇会場)の半側招待者
米、沖総あて往信米北1合第1082号に由り、
当方において本件式典(東京会場)の半側
等招待者として、外交団長夫妻の他に在米半大
関係者夫妻49名、在日米軍関係者夫妻61名、外
国報道関係者夫妻10名及び沖繩よりランポート
高年幹部及びファミリー民政長者夫妻等を招待して

(昭和四二七一改正)

写 済

2

いる(招待者リスト空送)が、貴地における
 式典については、(1)米国民政府の専長、
 渉外司員その他適当と認められる職員、
 (2)在琉米軍の高官等ならびに(1)米商工業法
 所幹部等を中心に招待するに然るべし
 と思われるところ、具体的には招待者の
 範囲 ~~その子(2)米軍~~ 等については沖縄
 事務局が窓口となつておられるので、
 事務局と協議ありたい。(2)米軍の?
 (招待者リスト空送)に当り、210同書33頁と照るべく
 調程

(3)

GB-3

外務省

(回覧番号) 4263 外務省電信案 (分類)

機密表示(極秘・秘の朱印) 平	符号表示 暗 略 平	総第 0504-193-001号
	第 138 号	昭和 年 月 日 時 分 秒 47.5.4.19.31
	大至急 至急 普通 LTF	発電係

大 臣 政務次官 事務次官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米才一課長 RSC 係長	主管局部課(室)名 アメリカ局北米才一課 起案 昭和47年4月26日 起案者 5日 電話番号 2478
-------------------------------------	---	--

協賛先 官房総務参事官 官房書記官	入洋課長 主計室長
-------------------------	--------------

在沖總領事 総領事	大使 臨時代理大使	代理 あて 外務大臣発
--------------	--------------	----------------

電 報	在 報	大使 臨時代理大使	代理 あて
-----	-----	--------------	----------

件名 出張 (大西政務次官他)

1. (1) 大西正男 外務政務次官
- (2) 橋正忠 アメリカ局参事官
- (3) 浅山龍男 政務次官付
- (4) 香田 謙一 北米才一課 参事官

(※印欄内は電信課記入)

昭和四二七一 改訂

GB-1

漢

写
濟

2

2. 仲経復帰記念式典 出席

3. (1) 大西、橋、浅山

14日 ~~12:40~~ ナハ着 NW037 1指

15日 18:35 ^(同) ~~北米~~ 巻 JL 904

(ロ) ~~北米~~

13日 ~~13:15~~ ナハ着 JL 905 3指

16日 JL 904 ^(同) ~~北米~~ (租) ~~クエイティング~~ (北米)

4. (1) 然るべき宿舎留保ありたい

(ロ) 式典出席に際して心得べき事項

及び 14日 政務次官が予定すべき行事

等 ⁴ 方面は おもひじめ 回重願いたい。

(3)

GB-3

外務省

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

25

大政事外外機官 務次典房 臣官官審審長 儀総入電厚 書文会臨給	電信写	総番号(TA) 22654 72年 5月 08日 14時 45分 72年 5月 08日 15時 14分	主管 沖繩 発 本省 着 米北1
調査長 領移長	参企析調 参領旅査	外務大臣殿 高瀬 (大使) 臨時代理大使 総領事 代理	
		大西政務次官来ちゆう	
		第283号 平	
		貴電米北/第/38号4。(ロ)に関し	
		1. 5月/4日、大西政務次官及びタチバナ参事官はラン	
		パート弁務官主催のレセプション(14時から17時まで	
)及び同ゆう食会(19時半から)に招待される。(アサ	
		ヤマのフルタはレセプションにのみ招待される)	
		2. なお、上記レセプション及びゆう食会には、本使の他	
		の山中総務長官、トコナミ衆院おき特委員長、ハセガワ参	
		院おき特委員長、クリヤマ総理府副長官、オカベ長官も招	
		待されているので御参考まで。	
		(了)	
参地中東 長 北東西 米北 中南 参一 参西東洋 長 西東			
参書近ア 長 次総経国 参貿統 参政技一 長 経協長 国 参 国 参 企二 参 条協規 長 参政経科 国 軍社專 長 参内 情長 参 文 参一 長 二			

外務省

天政事外外機官
 務次典房
 臣官直審審長長
 備総人電厚計
 書文会管給

調査長
 参企析調
 領移長
 参領旅査移

長
 参地中東
 北東西
 参北北保
 参一二
 参西東洋
 西東

長
 参書近ア
 次総経国資
 参貿統
 参政技一理
 国
 参条協規
 参政経科
 軍社專
 参道内外
 参一二

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 23363
 72年5月11日15時50分 沖繩 発
 72年5月11日16時15分 本省 着 米北1

外務大臣殿 高瀬(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

大西政務次官御一行日程

第299号 平 至急
 貴電米北/第/38号に関し
 1. のしゆきやはりゆうきゆう東急ホテルに留保済み(ただしフルタ事務官のみポート観こうホテル)
 2. の(イ)大西次官は内閣主催式典でだん上に着席するためモーニングを用意願いたい。
 (ロ)大西次官及びタチバナ参事官は/5日午後行なわれるけん知事主催の新おきなわけん発足式典(400⇒500)及びレセプション(500⇒600)に招待される。(招待状は当地にてお渡しする。)
 3. の/4日の行事については往電第283号/のとおりにランパート高等弁務官主催のレセプション及びデイナーに招待されているが大西次官のみ同日午後2時より3時まで識名の中央納こつどうにおいて行なわれるりゆうきゆう政府主催のいれいさいに招待されているので御出席願いたい。(いれいさい出席の後に上記レセプションに出席することは十分可能) (写手交着 1/5 17:10)

外務省

昭和47年5月14日

大西政務次官御日程 (案)

1 宿 舎

琉球東急ホテル 電話 (代) 68-2151

2 日 程

5月14日(日)

1230 那覇空港着(NW 037)
 1300-1330 休憩(於:当事務所)
 1330 同 発
 1400-1500 琉球政府主催慰霊祭
 1600-1700 ランパート高等弁務官主催レセプション(古田事務官出席)
 1730 宿 舎 着
 1850 同 発
 1930 ランパート高等弁務官主催夕食会

15日(月)

0930 宿 舎 発
 1000 那覇市民会館着(待合室で休憩)
 1025 式場へ入場
 1030-1130 内閣主催式典
 1200-1240 沖縄県式典入場開始
 1240-1330 伝統芸能鑑賞会
 1400-1500 新沖縄県発足式典
 1500-1600 県知事主催レセプション
 1630-1730 休 憩(於:当事務所)
 1745 那覇空港着
 1835 同 発(JL 904)

公館へ(6:30)

(回覧番号 4358 外務省電信案 (分類))



機密表示 (極秘・秘の朱印) 干	符号表示 暗 略 平	※ 総第 0511 189-06
	※ 第 152 号	※ 昭和 年 月 日 時 分 発 47.5.11.19.30
	大至急 (至急) 普通 · LTF	発電係 (6)

(※印欄内は電信課記入)

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米才一課長	主管局部課(室)名 アメリカ局北米才一課 起案 昭和47年5月11日 起案者 吉田 電話番号 2498 2969
---	-------------------------------	---

協議先 官房総務参事官 官房書記官	人事課長 会計課長 総務室長 主計室長
-------------------------	------------------------------

大使 臨時代理大使 在沖経高敏 総領事	代理 あて 外務大臣発
------------------------------	----------------

電報 在報	大使 臨時代理大使 総領事 代理 あて
----------	---------------------------------

件名 出張 (大西政務次官 他)

又、貴電中299号

往電赤地1才138号に因り、

諸船の事情 都合により橋参事官の出席は取止めとなつた。

に至つたので、この旨又子に因り関係方面

へも連絡ありたい。

済

河野書記官に送付

(昭和四二七一改正)

GB-1